

第3次コロナ対策の申し入れ

「引き続き、みなさんの声をお聞かせください」

5月29日（金）、日本共産党北部地区委員会と日本共産党和歌山市会議員団は、市長と教育長あてに「新型コロナウイルス感染症拡大防止と市民を守るための申し入れ」として10項目を提出しました。

この申し入れは第3次として3月27日（国民健康保険の資格証保持者への厚労省の通知徹底など）、4月27日（16項目）に続いて行ったものです。申し入れには信夫（しのぶ）副市長と富松教育長が対応し、受け取ってくれました。

今回の申し入れは4月27日の16項目に続いて、新たに市民のみなさんから寄せられたご意見やご要望を追加したものとなっています。状況は刻々と変

- ・学校再開にあたって、人員体制や防護関連用具、対応マニュアルなどを整えること
- ・学校の夏季休業日を短縮する

第3次申し入れの内容（抜粋）



梅雨入り間近の今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスの影響で出された緊急事態宣言の下、自粛が叫ばれステイホームで過ごされた方も多かったのではないのでしょうか。本来、人は人同士の繋がりによって毎日の生活を営むもの。自由に動けないことからくるストレスは相当のものであったと思います。幸い、和歌山県ではこのところ感染者は出ていません。しかし、緊急事態宣言が終わった今も東京都や福岡県など感染者が10人を超えて出ているところもあります。決して気を緩めず、距離をとりながらも声をかけあってみましょう。

- ・ならば、学校給食の提供を必ず行い、給食調理場にエアコン設備を設置すること
- ・感染リスクの非常に高い医療現場の従事者に対して、定期的に公費でPCR検査を行うこと
- ・学生が学業を継続するために授業料の半額を市として援助すること
- ・新型コロナウイルス対策による業務量増大への対応等のため、市職員の人員・体制を早急に整えること

6月定例議会が始まります

6月5日（金）告示、12日（金）開会予定で、定例市議会が開会されます。新型コロナウイルスの感染者が出た2月議会では、最終日の本会議を1週間近く繰り上げて終了しました。4月には3日間時議会があり、5月には議会運営委員会が市長専決の予算に対応するため開かれ議論されました。県下の自治体も同様の措置が取られています。

新型コロナウイルスに関する問題は、感染への対応だけではないことは言うまでもありません。日々の暮らし、営業、子どもたちの教育や生活、文化・スポーツ活動等々、すべてに影響を及ぼしています。したがって、

- ・国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者保険料、国民年金保険料の減免を早急に実施し、被保険者に広報、周知徹底すること



国重共産党地区委員長と市長、教育長へ申し入れ

議会においても3密を避けつつ、できるだけ多くの市民のみなさんの声を届け、必要な予算をつけること、必要な施策を講じることが求められます。これまで当たり前のように感じてきた一つ一つの施策がコロナによって極めて弱い弱な制度だったということがあぶりだされていることもあるのではないのでしょうか。さらに、第2波、第3波が必ず来るとも言われており、今から準備していくことも必要です。6月議会ではそういう観点からも、制度の本来の趣旨や目的、市民の暮らしや社会保障の根本を問いかけることも必要だと感じています。6人で力を合わせてがんばります。

特別定額給付金(10万円) | 新型コロナ対策 |

申請はお済みですか

5月22日から発送が始まった定額給付金の申請書は、もう届いていますか。すでにオンライン(インターネット)で申請済みの方もいらつしやると思いますが、私の周りではほとんどが郵送による申請だとお聞きします。そして問い合わせも少なくありません。問い合わせの主なものを紹介しますので、まだの方は参考になさってください。

必要書類をコピーしてのり付けするようになっていきます。必ず、裏面にも目を通してください。

必要書類とは、①本人確認のできるもの(免許証、健康保険証、年金手帳、マイナンバー)②振込先の通帳の口座番号がわかる面のコピー

希望しない欄には
チェックしない

名前、続柄、生年月日の次にチェック欄があります。

☆無料法律相談☆

井辺・森下さち子事務所にて

6月11日(木) 18:00~
26日(金) 13:30~

◆事前予約をお願いします。
市役所議員団控室
森下さち子まで



教育長に中学校給食署名を提出

中学校給食署名を教育長に提出

その欄は希望しない場合のものなので、受け取る場合はチェックしないようにしてください。

市役所からの振り込みは申請書を提出(投函)してから、約1~2週間程度です。それを超えて振込され

5月26日(火)、「よりのよい中学校給食を考える会」のみなさんと集まった4098筆の署名を第1次

分として、市長・教育長宛てに提出しました。受け取ってくれたのは富松教育長と津守教育局長です。

教育長、教育局長は、現在の選択制デリバリーのお弁当は利用者が少なく制度自体がそのまま継続できるかという状態であること、議会でもこの間、続けて全員への給食を求める質問が続いていることなど、考えなければいけないと思っ

ているとのことでした。「より良い中学校給食を考える会」では、これから

ない場合は問い合わせを。特別定額給付金コールセンター/4888-2067 (9時~17時) また、各支所・連絡所、市役所1階のロビーでも相談を受け付けています。

私、森下さち子もお手伝いしますので、分からない方はお気軽にお電話ください。携帯/090-2706-7561

さち子の雑感



毎日
雨でなければ
愛犬を連れて
散歩に出ます。

鳴神社とその東側の広場は季節それぞれの表情があります。春はソメイヨシノや八重桜、ハクモクレンが咲きほこります。少し前にはミカンの花のさわやかな香りがどこからともなく漂っていました。神社入り口左側には大きなヤマモモの木があり、今は緑色の実がたくさんなっているのが見えています。濃い赤紫色へと熟れ始めるのももう間もなく。コロナ禍の中でも、季節は前へと進んでいます。



ます。引き続き、署名へのご協力をよろしく願っています。